

プリントステージニュース

THE PRITEC NEXT STAGE NEWS

発行所

ニュープリンティング株式会社

〒102-0072東京都千代田区飯田橋2-8-5多幸ビル9段

☎ 03(3264)2054代 FAX 03(5214)6357

URL <http://www.newprinet.co.jp>

E-mail new-pri@fb3.so-net.ne.jp

発行 旬刊 (5,15,25日)

購読料 1部324円(本誌価格300円)年間10,800円(本誌価格10,000円送料別)

振替 東京00100-1-54963

PRINT NEXT 2018開催

「強い会社」を目指し、若手印刷人集う

2月10日(土) 大阪市中央公会堂

PrintNext2018実行委員会(山本素之実行委員長)は2月10日、大阪市北区の大阪市中央公会堂で、「PrintNext2018」を開催する。「PrintNext」は、複数の青年印刷関連団体の枠を越えて企画する合同イベント。2004年に開催された前身の「Print4」から数えて8回目を迎える。全国から若手印刷人

が集い、新時代に対応するための知識や見識、具体的手法を身につけるきっかけとして、重要なイベントとなっている。今回のテーマは、「強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に」。強い会社になるためには、自ら仕事を作り出すことが出来るチカラが必要となる。印刷業界の課題である「自ら仕事を作り出す」ための一歩として、行動し、体験する「プリネクカップ大坂の陣」を企画。北海道、東北、関東甲信越、東京、中部、中国、四国、九州の8つのブロック会に全国を分け、各ブロック会で企画・実践した企画内容、その中で得た知識と見識をそれぞれ発表する。当日は参加者による投票も行い、票を集めたブロック会を表彰する。

このほか、連動企画として、「親子で語ろう 未来の印刷」の表彰式を行う。同企画は、印刷に関わる仕事に従事する経営者や社員の子どもを対象に、親子で子供が成長した時に、印刷はどのような存在になっているかを語り、考えたことを作品として作り上げる。最優秀賞にはユニバーサルスタジオジャパンの1Dayペアチケットが贈られる。

また、12時半から開催される記念式典前には、パートナーズセッションとして、協賛企業によるプレゼンテーションが行われる。【開催概要】▽日時…2月10日10時15分～19時30分▽会場…大阪市中央公会堂(大阪府大阪市北区中之島1丁目1-27)▽主催…PrintNext2018実行委員会(全日本印刷工業組合連合会全国青年印刷人協議会、全国印刷緑友会、日本グラフィックサービス工業会青年部SPACE|21)▽後援…経済産業省、全日本印刷工業組合連合会、(一社)日本グラフィックサービス工業会、大阪府印刷工業組合、大阪府グラフィックサービス協同組合▽協力…日本青年会議所メディア印刷部会、KPMG若生会

PrinteNextの歴史	
2004年 2月21日	全国青年印刷人協議会、全国印刷緑友会、日本グラフィックサービス工業会SPACEー21、日本青年会議所印刷部会の印刷関連業青年組織 4 団体が、東京で合同イベント「PRINT 4」を開催
2005年 2月12日	第 2 回PRINT 4を大阪で開催
2007年 1月27日	日本複写産業協同組合連合会青年部が加わり、名称を「PrintNext」に刷新して宮崎で開催
2010年 2月 5 日、 6 日	日本複写産業協同組合連合会青年部に代わり、全日本紙器段ボール箱工業組合連合会青年部協議会を加えた青年部 5 団体が運営する合同イベントとして、東京にて「PrintNext2010 in Tokyo」を開催
2012年 2月 4 日	パシフィコ横浜にて、「Act for Japan～希望の未来へ。Insatsuがつなぐ日本の絆～」をテーマにPrintNext2012を開催
2014年 2月15日	ウインク愛知にて「常識をぶち壊せ! 当事者の時代～新たな価値観と知識、判断力が、これからのInsatsuの未来を創造する」をテーマにPrintNext2014を開催
2016年 2月 6 日	大手町サンケイプラザにて「新しい価値創造への挑戦! ～印刷から始める、日本の新時代～」をテーマにPrintNext2016を開催
2018年 2月10日	大阪市中央公会堂にて「強い会社になる為に、そして企業を永く継続する為に。」をテーマにPrintNext2018を開催

プリネクカップ大阪の陣～ 各ブロックテーマ	
北海道ブロック	LGBT～企業の人材不足に新たな視点を!～
東北ブロック	私たちが創る! これからの印刷、これからの東北
関東甲信越ブロック	社会問題を印刷で解決できないか?-新しく仕事を創るとは-
東京ブロック	ビジネスを楽しもう!～製造業がサービス業やったらこんななった!～(お米とコーヒー売ってみちゃいました!w)
中部ブロック	もっとあんこを食卓に!
四国ブロック	地域活性化を目指した 高知市中心街便利マップ作成プロジェクト
中国ブロック	意外に知らない!? 歯科医療現場を支える職人
九州ブロック	いいね!UPプロジェクト

1丁目1-27)▽主催…PrintNext2018実行委員会(全日本印刷工業組合連合会全国青年印刷人協議会、全国印刷緑友会、日本グラフィックサービス工業会青年部SPACE|21)▽後援…経済産業省、全日本印刷工業組合連合会、(一社)日本グラフィックサービス工業会、大阪府印刷工業組合、大阪府グラフィックサービス協同組合▽協力…日本青年会議所メディア印刷部会、KPMG若生会

印刷の未来

実行委員会 座談会

ゼロからのスタートにも関わらず、話が複雑にならずここまで準備を進めてこられたのは、一つに主催団体である全国印刷緑友会と

青木氏 良い結果を生んだと思っています。返って経

山本氏 正直、まっさら

今井氏 Print Next 2018の準備を始めるにあたり、基本的な流れを私は知っていたので、こんな感じだろうと想像をしていましたが、今回、まっさらな状態からスタートして一から作り上げる

吉田氏 私は緑友会所属ですが、大阪府青年印刷人協議会や平成会

青木氏 なぜやるのか、どこでやるのかという話を引き受けたばかりの時と言われましたが、山本実行委員長が「継続」と言い切ったことで納得してもらえました。

Print Next

開催

山本氏 今回のPrint Nextのスタート地点は、派手にやらな

山本氏 正直、まっさら

山本氏 正直、まっさら

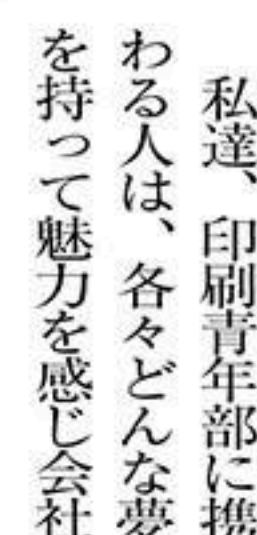
青木氏 検討段階でブロックごとではな

山本氏 とうとう言ってきましたが、気が付いたら自然と皆自主性が出ていま

山本氏 今回のプリネク

ゼロからのスタート 実践型企画でビジネス創出

山本素之実行委員長を中心に、Print Next 2018実行委員会は約1年をかけて、準備を進めてきた。ほとんどのメンバーがPrint Nextの企画運営経験がない中、継続していくことの大切さを胸に独自のアイデアで企画を作り上げてきた。2月10日の本番を前に、山本実行委員長、青木允運営専務、今井克総務部会長、吉田貴俊広報戦略部会長、水落翔企画部会長に開催に向けた準備を通じて得たもの、Print Next 2018にかける想いについて話を伺った。



開催挨拶

「継続」の意味を導き出す

Print Next 2018

実行委員長 山本素之

に入ったのでしょうか？
創業した人。2代目3代目として会社を継いだ人。数ある業界の中から印刷業を選んで就職した人。それぞれ印刷業界に関わるきっかけは違えど、自分の働いている会社や業界が衰退してよい

青年印刷人にこの想いが欠けているのではないかと考えました。
会社を永く継続させる

Print Next 2016の近畿ブロックの発表がもとになっています。

山本氏 とうとう言ってきましたが、気が付いたら自然と皆自主性が出ていま

山本氏 今回のプリネク

